



子どもは無心に母親に甘える。子どもはだれの者？

## 特集

子どもは！

子どもの出生率が年々低下し、人口は減少の一途をたどり続けています。子どものふくよかな笑い声が小さく、段々遠くから微かに聞こえてくる声に変わりつつあります。幼子たちのはじけるような甘酸っぱいささやきは一体どこへ消えてしまったのでしょうか。大人は何を考え、何に向かって歩もうとしているのでしょうか。未来の子孫をどのように考えているのでしょうか。家族の中で、子どもの存在は。少子化の原因を探り、少子化に歯止めをかけるための心を考えてみたいと思います。

だれの者？